

令和7年6月10日

事務連絡

**令和7年度埼玉県剣道選手権大会 兼 第73回全日本剣道選手権大会予選会
第29回埼玉県女子剣道選手権大会 兼 第64回全日本女子剣道選手権大会予選会
について**

- 1 日 時 令和7年8月11日(月・祝)
入場時間 午前9時00分～
受付時間 午前9時10分～9時30分
検量時間 午前9時10分～9時50分
*選手は入口にて番号を確認し、番号と名前で受付をし、検量を行う。
- 2 会 場 埼玉県立武道館 主道場
上尾市日の出 4-1877 TEL 048-777-2414
- 3 大会出場および運営にあたって
 - ①当日の体温が37.5度以上の方、体調がすぐれない方は出場をお控えください。
 - ②武道館への入場は1階正面入口とします。
 - ③選手は面マスクまたはシールドを着用する。
 - ④会場でのマスクの着用は個人の判断が基本となりますが、着用が効果的である場面ではマスクの着用を推奨します。
- 4 出場資格
 - (1) 令和7年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き埼玉県剣道連盟の登録会員であること。
 - (2) 【男子】 年齢は満20歳以上とし、段位の制限はしない。
(年齢計算は、本大会前の令和7年11月2日を基準とし平成17年11月2日以前に生まれた者)
 - 【女子】 年齢は満18歳以上とし、段位の制限はしない。
(年齢計算は、令和8年4月1日を基準とし平成20年4月1日以前に生まれた者)
 - (3) 予選会出場は1か所とする。違反した者は出場を取り消す。
- 5 試合・審判および試合方法
 - (1) 全日本剣道連盟 剣道試合・審判規則と同細則、および運営要領による。
 - (2) 試合は、トーナメント方式による。
 - (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、勝敗の決するまで継続する。
- 6 竹刀検量及び名札について
 - (1) 竹刀の検査本数は3本までとする。不正竹刀は本部で保管し、試合終了後返却する。
試合で合格した竹刀全部が使用できなくなった場合は、本部にて追加の竹刀検査を行うことができる。
 - (2) 垂れに付ける名札の所属名は「狭山」とする。

ただし、大学剣道連盟からの出場者は大学名の名札を可とする。

- 7 表 彰 第1位、第2位、第3位に賞状及び賞品を授与する。
優勝杯（持ち回り）
- 8 申込方法 7月1日（火）までにメール又は電話にて狭山市剣連事務局
まで申し込みください。
- 9 欠席連絡 8月8日午後5時までは狭山市剣道連盟事務局(090-4617-3921)、
当日欠席の場合は午前8時30分までに埼剣連携帯電話（080-3737-9368・
080-3737-9380）へSMS（ショートメッセージも可）にて必ず連絡のこと。
- 10 安全対策 埼玉県連として傷害保険に加入しています。なお、大会中の負
傷、疾病については、応急処置のみ行います。保険証を持参のこと。
- 11 個人情報保護法への対応
申込書に記載される個人情報（登録県名、称号、段位、漢字氏名、カナ氏
名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は、全日本剣道連盟およ
び加盟団体(各都道府県剣道連盟)が実施する本大会運営のために利用す
る。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、
目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表する
ことがある。更に、剣道の普及発展のためにメディア関係者に必要な個
人情報を提供することがある。
- 12 ビデオ撮影等について
全日本剣道連盟ホームページ 2019年3月22日更新「大会等におけるビデ
オ撮影等について」に準拠します。

[大会等におけるビデオ撮影等について](#)

剣道用具の取り扱いについて

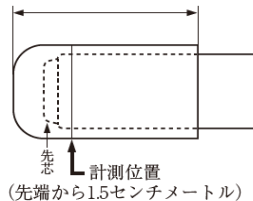
1. 竹刀検査の本数は、選手一人につき3本までとする。以降は必要に応じて本部にて
竹刀検査を行う。
2. 竹刀の長さ（全長・先革長）、重さ、太さ（先革先端対辺直径値及び先端より8cm
のちくとう部対角直径値）は、表と図のとおりとする。
ピース（四つ割り竹）の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう
加工、形状の変更をしたものの使用は認めない。
3. 小手はこぶしと前腕（肘から手首の最長部）の1/2以上を保護し、安全性を保つた
め小手頭部および小手ふとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
小手ふとん部のえぐり（クリ）の深さについては小手ふとん最長部と最短部の長
さの差が2.5cm以内である。
4. 面ふとん部は安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃
緩衝能力があるものとする。
5. 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保する。（構えたと
きに肘関節が隠れること）

女子		一刀の場合	二刀の場合	
			大 刀	小 刀
長さ		120 c m 以下	114 c m 以下	62 c m 以下
重さ		440 g 以上	400 g 以上	250～280 g
太さ	先端部最少直径	25m m 以上	24m m 以上	24m m 以上
	ちくとう最少直径	20m m 以上	19m m 以上	19m m 以上

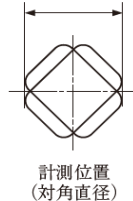
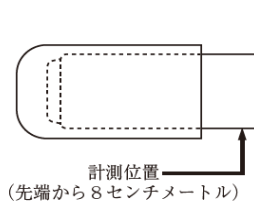
男子		一刀の場合	二刀の場合	
			大 刀	小 刀
長さ		120 c m 以下	114 c m 以下	62 c m 以下
重さ		510 g 以上	440 g 以上	280～300 g
太さ	先端部最少直径	26m m 以上	25m m 以上	24m m 以上
	ちくとう最少直径	21m m 以上	20m m 以上	19m m 以上

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



✂切 令和7年7月1日(火)

〒350-1301 狭山市青柳63

狭山ハイツ7-302

狭山市剣道連盟 事務局 河田 泰明 宛

090-4617-3921 (携帯)

sayamasibu@yahoo.co.jp